

早期景気観測調査

【12-1月期 調査結果報告書】

令和6年2月



甲府商工会議所

◆調査要領

1. 調査の目的： 山梨県内で最も速報性の高い『街角の景況感』を把握する調査として中小企業の明日の経営活動に資する。
2. 調査実施機関： 甲府商工会議所
3. 調査実施時期： 令和6年1月16日(火)～1月31日(水)
4. 調査対象： 当所会員130事業所
5. 調査方法： ファクシミリによるアンケート方式
6. 有効回答数： 78件
7. 有効回答率： 60.0%
8. 特記事項： 原則、小数点以下第二位で四捨五入

◆結果概要

【12-1 月期の動き】

**全体業況は▲2. 6と3期振りの悪化、仕入単価は2期振りの悪化。
向こう3ヶ月の業況は▲15. 4と悪化する見通し。**

12-1 月期の全業種総合の業況DIは、▲2. 6（前期比6. 6ポイント減）と、3期振りの悪化となった。仕入単価DIは▲76. 9（前期比10. 2ポイント減）と、2期振りの悪化となり、今後の利益確保を懸念する事業所が多数。向こう3ヶ月の先行き業況は▲15. 4と悪化する見通し。

業種別では、製造業、小売業が改善、建設業、卸売業、サービス業が悪化となった。

製造業の業況DIは14. 3（前期比4. 8ポイント増）と2期振りの改善となった。

○改善⇒採算DI、仕入単価DI ○悪化⇒従業員DI

○横ばい⇒売上DI、金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

建設業の業況DIは▲6. 7（前期比6. 7ポイント減）と5期振りの悪化となった。

○改善⇒採算DI、従業員DI ○悪化⇒売上DI、仕入単価DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

卸売業の業況DIは▲23. 5（前期比41. 1ポイント減）と2期振りの悪化となった。

○改善⇒従業員DI ○悪化⇒売上DI、採算DI、仕入単価DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

小売業の業況DIは16. 7（前期比59. 6ポイント増）と2期振りの改善となった。

○改善⇒売上DI、採算DI、従業員DI ○悪化⇒仕入単価DI

○横ばい⇒金融貸出しDI

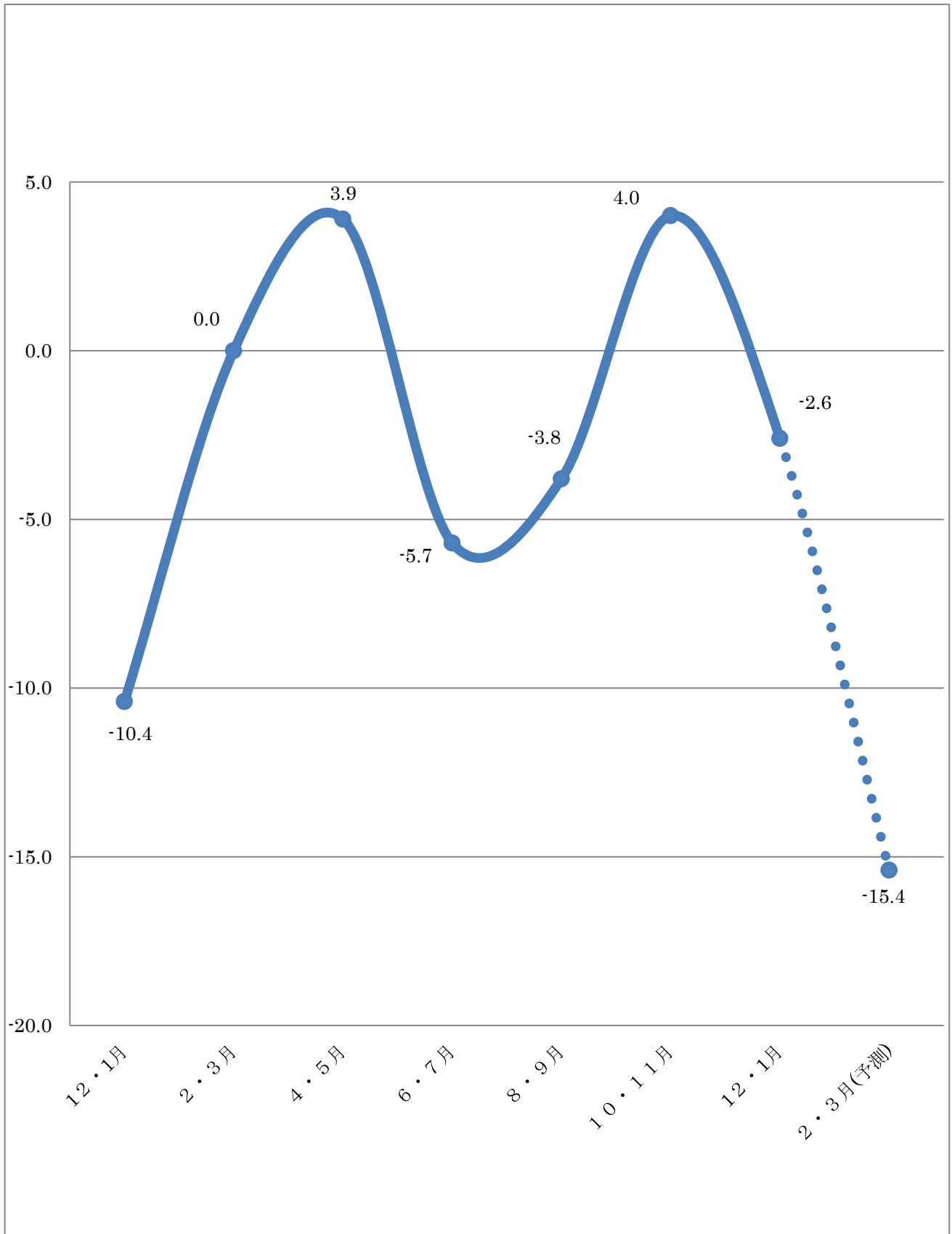
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

サービス業の業況DIは▲15. 4（前期比59. 8ポイント減）と2期振りの悪化となった。

○改善⇒仕入単価DI ○横ばい⇒売上DI、採算DI、従業員DI、金融貸出しDI

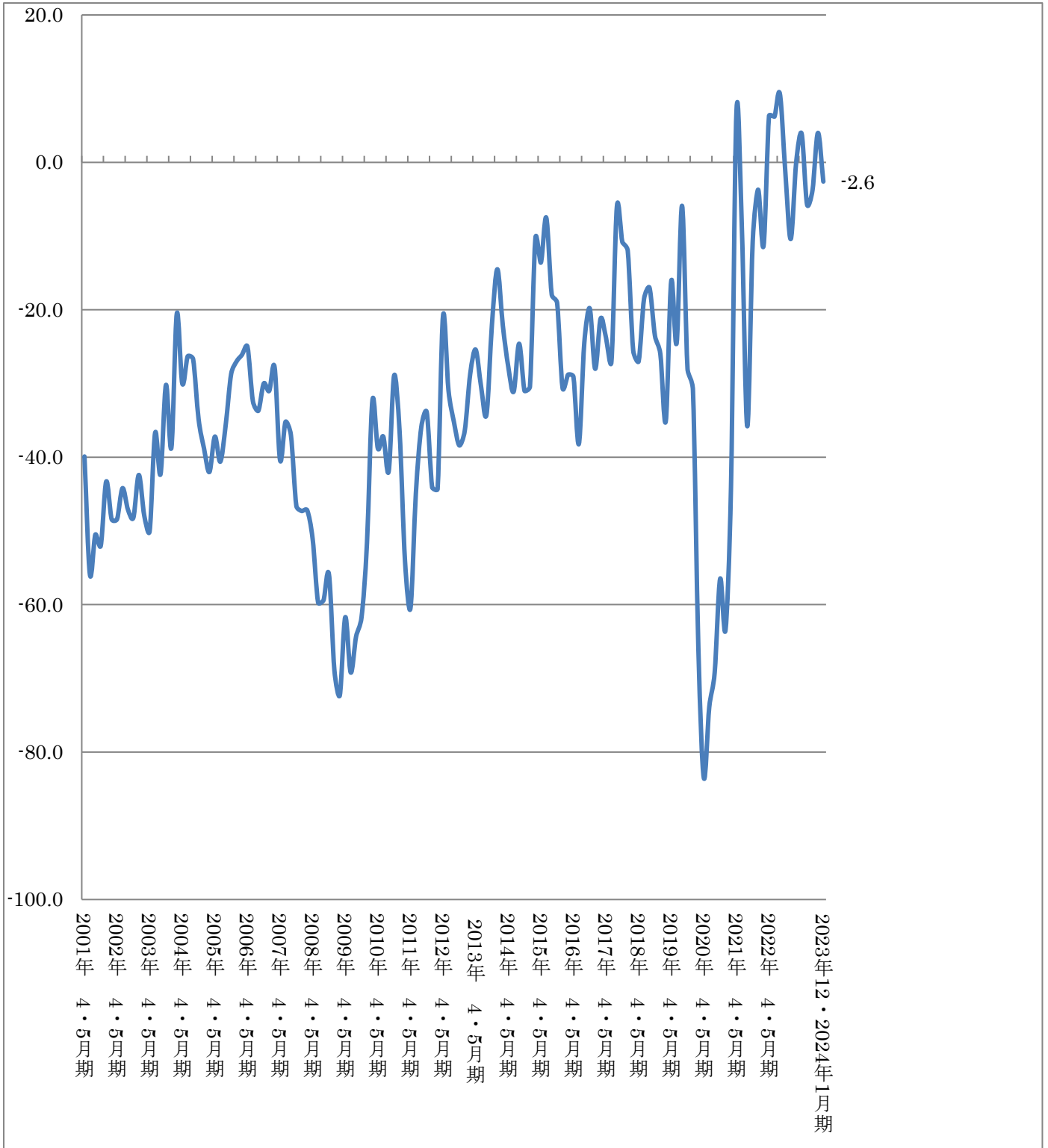
向こう3ヶ月の業況は、悪化する見通し。

業況DIの推移



業況DIの推移

(2001年4・5月期 ~ 2023年12・2024年1月期)

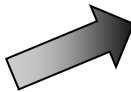



◆全業種・業種別詳細

※ D I 値（景況判断指数）について

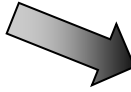
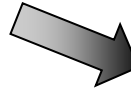
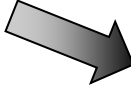

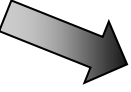
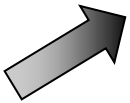
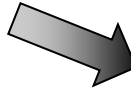
D I 値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

◆指標の見方

前回D I に比べて（先行は今回実績値に比べて）		
改善	不変	悪化
		
D I 値	D I 値	D I 値

※仕入単価D I は、仕入単価が下落した場合、「↗」（改善）と表示しております。
 従業員D I は、従業員が不足している場合、「↗」（改善）と表示しております。

◆全業種総合

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲2. 6	▲15. 4	1. 3	▲14. 1	▲76. 9	32. 1	0. 0

12-1月期の全業種総合の業況D I は、▲2. 6（前期比6. 6ポイント減）と3期振りの悪化となった。

項目別

○今期より改善⇒従業員D I（30. 7→32. 1）

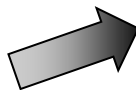

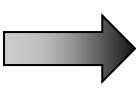

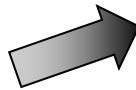
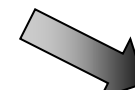
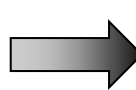
○2期連続悪化⇒金融貸出しD I（1. 3→0. 0）

○今期より悪化⇒売上D I（12. 0→1. 3）、採算D I（▲6. 7→▲14. 1）、
 仕入単価D I（▲66. 7→▲76. 9）

向こう3ヶ月の先行き業況は、▲15. 4と悪化する見通し。

◆ 業種別

製造業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
14.3	4.8	14.3	9.5	▲66.7	4.8	0.0


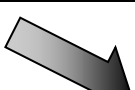


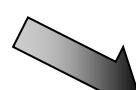
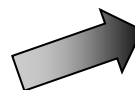

業況D Iは14.3（前期比4.8ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

- 2期連続改善⇒仕入単価D I（▲76.2→▲66.7）
- 今期より改善⇒採算D I（4.8→9.5）
- 今期より悪化⇒従業員D I（9.5→4.8）
- 6期連続横ばい⇒金融貸出しD I（0.0→0.0）
- 今期より横ばい⇒売上D I（14.3→14.3）

向こう3ヶ月の業況は、4.8と悪化する見通し。

建設業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲6.7	▲13.3	▲13.3	▲40.0	▲73.3	60.0	0.0

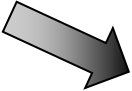
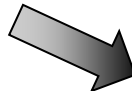
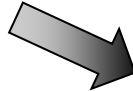
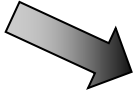
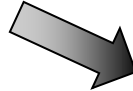
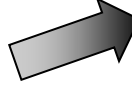
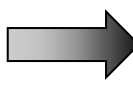
業況D Iは▲6.7（前期比6.7ポイント減）と5期振りの悪化となった。

項目別

- 2期連続改善⇒採算D I（▲50.0→▲40.0）
- 今期より改善⇒従業員D I（57.1→60.0）
- 今期より悪化⇒売上D I（▲7.1→▲13.3）、仕入単価D I（▲71.4→▲73.3）
- 今期より横ばい⇒金融貸出しD I（0.0→0.0）

向こう3ヶ月の業況は、▲13.3と悪化する見通し。

卸売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲23.5	▲29.4	▲5.9	▲23.5	▲70.6	41.2	0.0

業況D Iは▲23.5（前期比41.1ポイント減）と2期振りの悪化となった。

項目別

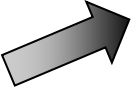

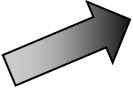
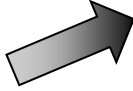
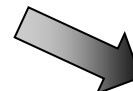
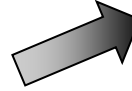
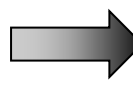
○今期より改善⇒従業員D I（23.5→41.2）

○今期より悪化⇒売上D I（23.5→▲5.9）、採算D I（5.9→▲23.5）、
仕入単価D I（▲41.2→▲70.6）

○今期より横ばい⇒金融貸出しD I（0.0→0.0）

向こう3ヶ月の業況は、▲29.4と悪化する見通し。

小売業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
16.7	▲8.3	16.7	8.3	▲91.7	33.3	0.0

業況D Iは、16.7（前期比59.6ポイント増）と2期振りの改善となった。

項目別

○2期連続改善⇒売上D I（▲21.4→16.7）

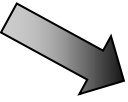
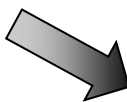
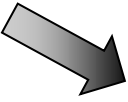
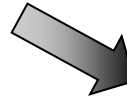
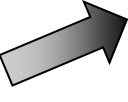
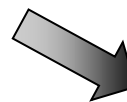
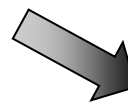
○今期より改善⇒採算D I（▲28.6→8.3）、従業員D I（14.3→33.3）

○今期より悪化⇒仕入単価D I（▲57.1→▲91.7）

○8期連続横ばい⇒金融貸出しD I（0.0→0.0）

向こう3ヶ月の業況は、▲8.3と悪化する見通し。

サービス業

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						
▲15.4	▲38.5	▲7.7	▲30.8	▲92.3	30.8	0.0

業況DIは▲15.4（前期比59.8ポイント減）と2期振りの悪化となった。

項目別

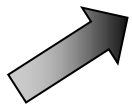
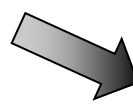
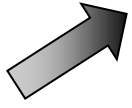

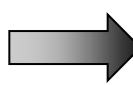
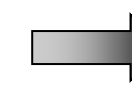
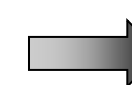
○今期より悪化⇒売上DI（66.7→▲7.7）、採算DI（44.4→▲30.8）、
従業員DI（77.8→30.8）、金融貸出しDI（11.1→0.0）

○今期より改善⇒仕入単価DI（▲100.0→▲92.3）

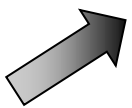
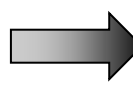
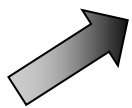
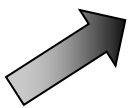



向こう3ヶ月の業況は▲38.5と悪化する見通し。

◆ 業種別詳細

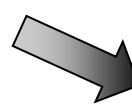
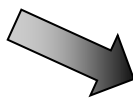
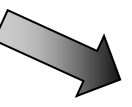
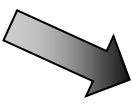
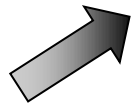
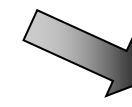

製造業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

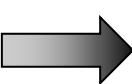
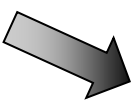
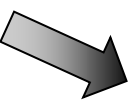
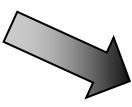
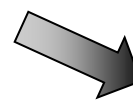


製造業（工業製品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

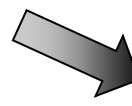
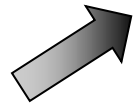
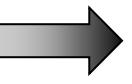
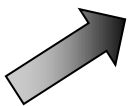
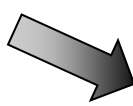
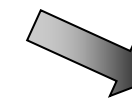

製造業（宝飾）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

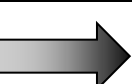
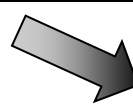
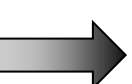
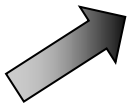
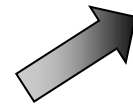
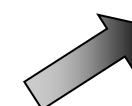

建設業（建築）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

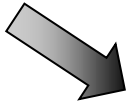
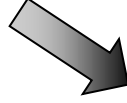
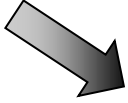
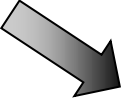
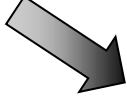
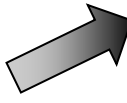
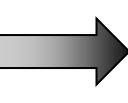
建設業（土木）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

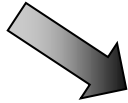
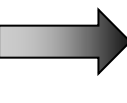
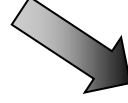
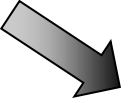
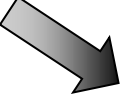
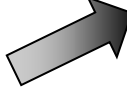
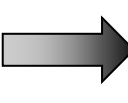
建設業（鉄鋼）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

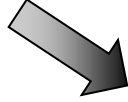
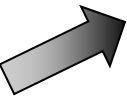
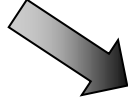
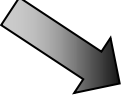
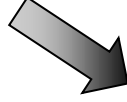
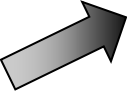
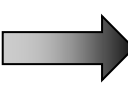
卸売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

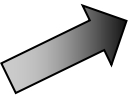
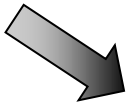
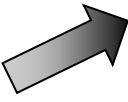
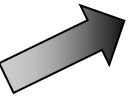
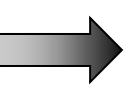
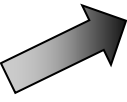
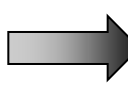
卸売業（繊維）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

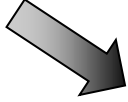
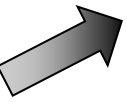
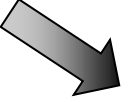
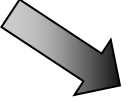
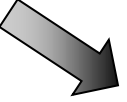
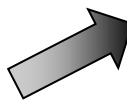
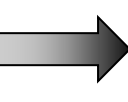
卸売業（その他）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

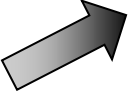
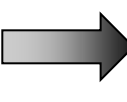
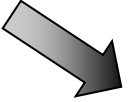
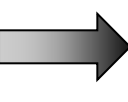
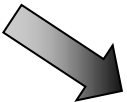
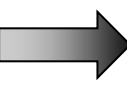
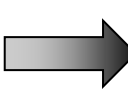
小売業（大型店）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

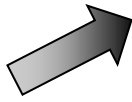
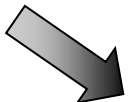
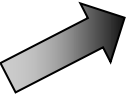
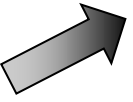

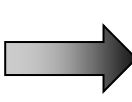
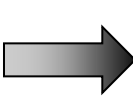
小売業（食品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

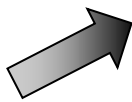

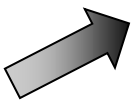
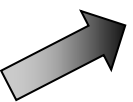
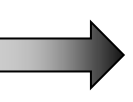
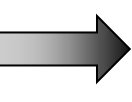
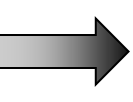
小売業（事務用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						


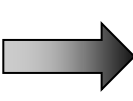

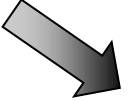
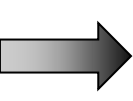

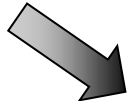
小売業（趣味・日用品）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

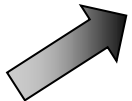
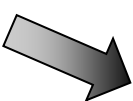
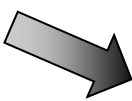
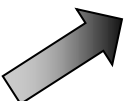
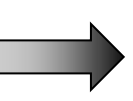
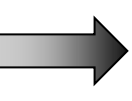
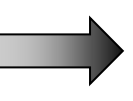
小売業（家電）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス（ホテル・旅館）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

サービス業（観光）

業況	業況(先行)	売上	採算	仕入単価	従業員	金融貸出し
						

➤ 中小企業の声（現状や直面している課題 等）

【製造業】

製造業（食品）

- ・値上げの実施などもあり、経常利益は好転しているが、人材不足が大きな課題となっている。

製造業（工業）

- ・国内、輸出ともに販売は堅調。仕入単価の上昇に対しては、製品値上げや円安効果などで補っている。

【卸売業】

卸売業（繊維）

- ・小売店の後継者不在による廃業が多い中、インボイス制度が更なる追い打ちとなっていると感じる。

卸売業（その他）

- ・12月は繁忙期であり、昨年同期と同水準の売上、収益を確保できたが、2月以降は粗利率の低下や人材不足などが懸念される。
- ・取引先の業況にされる状況が続いている。

【建設業】

建設業（土木）

- ・人材不足が深刻化。特に社員の定着率が低く、早急な対策が必要となっている。

建設業（鉄鋼）

- ・納期については改善傾向。

【小売業】

小売業（趣味・日用品）

- ・コロナ5類移行後の年未年始だったが、不調が続いている、

【サービス業】

サービス業（観光）

- ・年末は人流増加に伴い、業績が好転。今後はインバウンド含む国内旅客減少を予測。
- ・バス利用者が増加してきたが、売上はコロナ禍前の水準には戻っていない。さらに人材不足も深刻であり、今後の課題となっている。

サービス業（飲食その他）

- ・物価高騰の影響が大きく、商品価格に転嫁できず厳しい状況が続いている。
- ・昨年と比較し、売上は大きく好転したが、仕入単価も大幅に増加しており、採算的に厳しい状況が続いている。

以上